

職場環境に関する 社会福祉法人タービュランス福祉会の取り組みについて

【入職促進に向けた取組】

○職業体験の受入れ・地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施

→実習生受入れ、合同就職説明会・各種説明会に参加すると共に老施協の”知ってる介護”に載せ、介護について広く周知出来るよう採用活動を実施しています。

【資質の橋上やキャリアアップに向けた支援】

- 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援
 - ・より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引
 - ・認知症ケア
 - ・サービス提供責任者研修
 - ・中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援

→研修費助成金規定・職員研修実施規程があります。

【両立支援・多様な働き方の推進】

○子育てや家族の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実

【腰痛を含む心身の健康管理】

○短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施

→全職員に対する健康診断・ストレスチェックを実施しています。

【生産性向上のための業務改善の取組】

○見守り機器やセンサー等の導入による業務量の縮減

【やりがい・働きがいの醸成】

○利用者本位のケア方針など介護や研修・会議等を実施。職員個人への聞き取りを実施

→職員への個別聞き取り等を実施し、本人がどのように仕事をしていきたいかなどを先輩職員と共に考えていく